

# 政策 21

～いつでも安心して水道水が使えるようにする～

## 「目標値」等一覧

| 総合計画前期基本計画における政策指標          |       |       |       |       |             |             |
|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------------|
| 【実現したい状態】いつでも安心して水が使えるようにする |       |       |       |       |             |             |
|                             | 起点値   | 達成値   |       |       | 目標値         |             |
|                             | 平成13年 | 平成16年 | 平成18年 | 平成19年 | 19年(2次実施計画) | 22年(3次実施計画) |
| 水質に満足している人の割合               | 34.4% | —     | 48.1% | 66.2% | 38.0%       | 49.0%       |
| 目標値設定の説明                    |       |       |       |       |             |             |
| H17データより約1%の向上を目標とする。       |       |       |       |       |             |             |

| 総合計画前期基本計画における政策指標          |       |       |       |       |             |             |
|-----------------------------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------------|
| 【実現したい状態】いつでも安心して水が使えるようにする |       |       |       |       |             |             |
|                             | 起点値   | 達成値   |       |       | 目標値         |             |
|                             | 平成13年 | 平成16年 | 平成18年 | 平成19年 | 19年(2次実施計画) | 22年(3次実施計画) |
| 水の出具合に満足している人の割合            | 72.6% | —     | 81.3% | 77.6% | 78.0%       | 82.0%       |
| 目標値設定の説明                    |       |       |       |       |             |             |
| H17データより約1%の向上を目標とする。       |       |       |       |       |             |             |

| 総合計画前期基本計画における政策指標                                  |       |       |       |       |             |             |
|---|-------|-------|-------|-------|-------------|-------------|
| 【実現したい状態】いつでも安心して水が使えるようにする                         |       |       |       |       |             |             |
|   | 起点値   | 達成値   |       |       | 目標値         |             |
|   | 平成13年 | 平成16年 | 平成18年 | 平成19年 | 19年(2次実施計画) | 22年(3次実施計画) |
| 水道料金に満足している人の割合                                     | 18.0% | —     | 15.7% | 40.5% | 20.0%       | 18.0%       |
| 目標値設定の説明  |       |       |       |       |             |             |
| 更なる利用者サービスの向上による料金の負担感を軽減させ、H13の起点値まで回復させることを目標とする。 |       |       |       |       |             |             |

| 総合計画前期基本計画における政策指標                     |       |       |       |       |             |             |
|--|-------|-------|-------|-------|-------------|-------------|
| 【実現したい状態】いつでも安心して水が使えるようにする            |       |       |       |       |             |             |
|  | 起点値   | 達成値   |       |       | 目標値         |             |
|  | 平成13年 | 平成16年 | 平成18年 | 平成19年 | 19年(2次実施計画) | 22年(3次実施計画) |
| 総合評価として満足している人の割合                      | 21.6% | —     | 45.9% | 74.9% | 23.0%       | 47.0%       |
| 目標値設定の説明                               |       |       |       |       |             |             |
| 水質、水の出具合、水道料金の3つの満足度を勘案し、約1%の向上を目標とする。 |       |       |       |       |             |             |

# 政策21

## いつでも安心して水道水が使えるようにする

- 1.安心して水が使える
- 2.いつでも水が使える
- 3.低廉で水が使える

### 1. 現状と課題

松戸市の上水道は、江戸川の表流水を水源とする千葉県営水道と、深層地下水及び北千葉広域水道企業団からの供給用水を水源とする松戸市営水道との、二つの水道事業体によって市民に水を供給しています。松戸市営水道の給水区域は図1のとおりで、平成19年度末までにおける各事業体の給水人口、普及率は図2に表記のとおり推移となっています。

松戸市営水道は、安定給水を目的とした施設整備を図るため第5次拡張事業に着手してきましたが、平成20年度をもって完了しました。この事業は、小金浄水場の建設段階で土地区画整理事業の影響を受け大幅な工期の変更を余儀なくされました。この間に社会情勢の変化・景気低迷の影響を受け、水需要・料金収入の減少、施設の老朽化、地震・災害への対応等、水道事業を取り巻く様々な環境が大きく変化し厳しくなっています。

#### 【特筆すべきニーズの変化】

- ① いつでも水道水を安心して、おいしく、飲用や料理などにも使えることが望まれています（ニーズの増）
- ② 水道水以外のペットボトル飲料などを常時飲用する人が増えています（ニーズの減）

●松戸市営水道給水区域



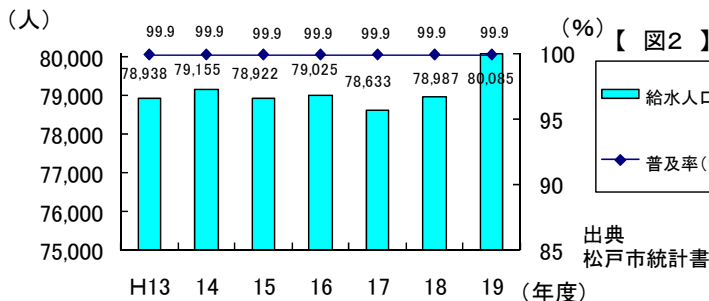
【図1】

\*根木内の一部は流山市水道局です。  
\*他は千葉県水道局です。

| 小金地区    |                      |
|---------|----------------------|
| 給水面積    | 6.1km <sup>2</sup>   |
| 給水戸数    | 25,160戸              |
| 給水人口    | 56,680人              |
| 一日平均給水量 | 16,289m <sup>3</sup> |
| 一人一日給水量 | 287.4リットル            |
| 常盤平地区   |                      |
| 給水面積    | 1.7km <sup>2</sup>   |
| 給水戸数    | 11,905戸              |
| 給水人口    | 23,405人              |
| 一日平均給水量 | 6,572m <sup>3</sup>  |
| 一人一日給水量 | 280.8リットル            |

(H20.3.31現在)

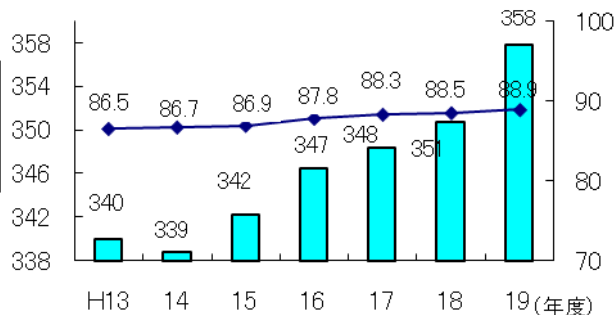
●市水エリア 給水人口・普及率推移



【図2】

出典 松戸市統計書

●県水エリア 給水人口・普及率推移 (千人) (%)



| 一人あたり | 市水エリア      |        |                | 一戸あたり<br>(約2.2人) | 県水エリア      |        |                |
|-------|------------|--------|----------------|------------------|------------|--------|----------------|
|       | 項目         | 数値     | 単位             |                  | 項目         | 数値     | 単位             |
| 一人あたり | 1年間の使用水量は、 | 96     | m <sup>3</sup> | 一戸あたり<br>(約2.2人) | 1年間の使用水量は、 | 208    | m <sup>3</sup> |
|       | 1年間の水道料金は、 | 16,409 | 円              |                  | 1年間の水道料金は、 | 35,454 | 円              |
|       | 1か月の使用水量は、 | 8      | m <sup>3</sup> |                  | 1か月の使用水量は、 | 17     | m <sup>3</sup> |
|       | 1か月の水道料金は、 | 1,367  | 円              |                  | 1か月の水道料金は、 | 2,954  | 円              |
|       | 1日の使用水量は、  | 264    | リットル           |                  | 1日の使用水量は、  | 570    | リットル           |
|       | 1日の水道料金は、  | 45     | 円              |                  | 1日の水道料金は、  | 97     | 円              |

出典 松戸市ホームページ H19年度決算データ

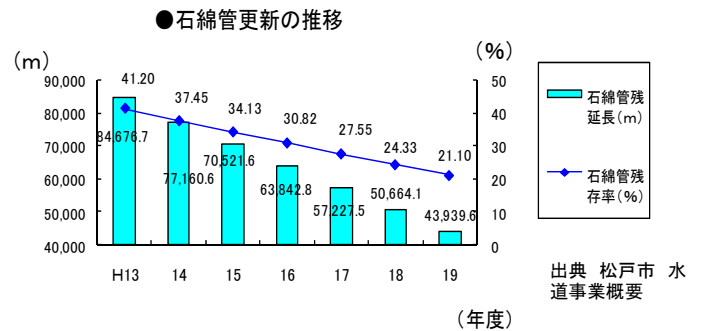
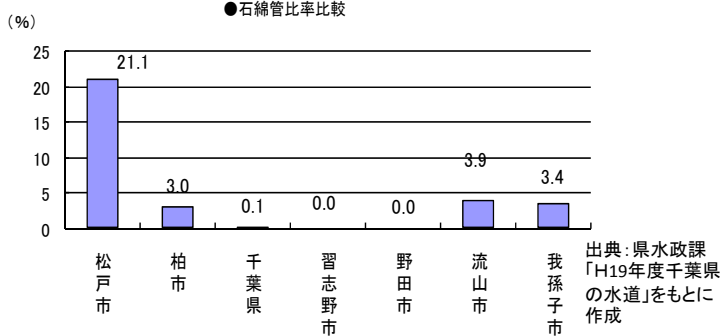
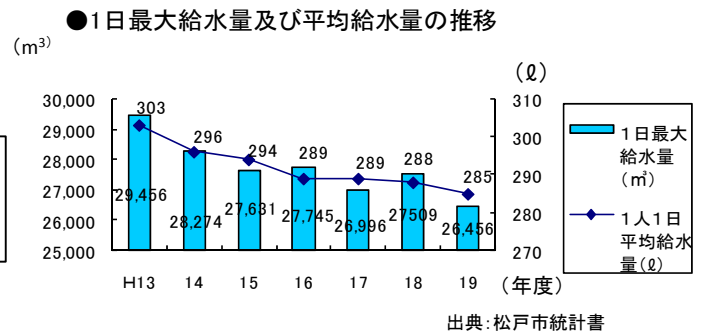
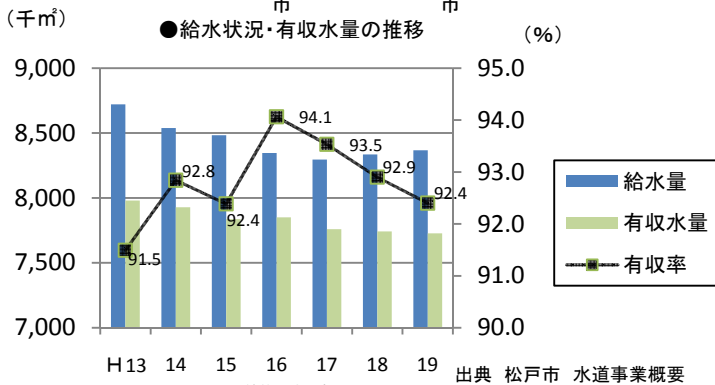
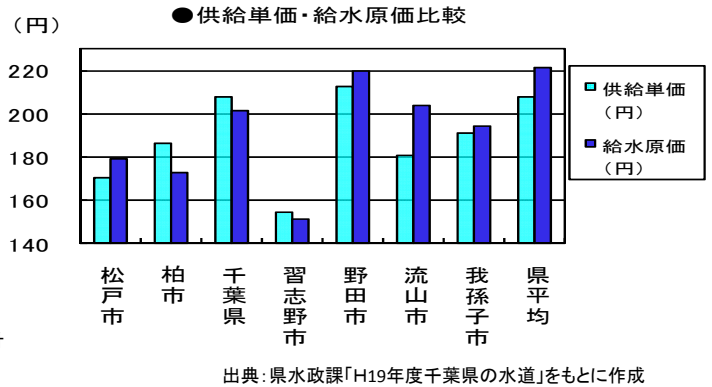
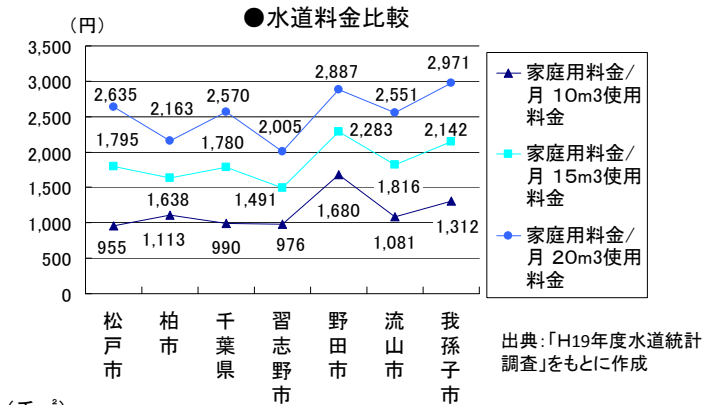
## 2. 取り組み状況

水道事業の経営にあたり経営目標である、「安全で良質な水の供給」、「安定給水の確保」、「サービスの向上と健全経営」を行うため、常に事業の見直し・精査を行っています。

第5次拡張事業（小金浄水場新設）は完了しましたが、今後も耐震性の向上を図るための老朽管をはじめとする老朽施設の更新事業には、多くの事業費（財源）が必要となります。しかしながら、懸念される水道施設の老朽化、機械・電気計装設備の耐用年数超過などの問題に対処すべく、諸状況の変化を考慮した施設規模の適正化や工法の工夫などにより工事費の縮減を図り、早期の事業完了に努めていきます。

### 【特筆すべき松戸の強み・弱み】

- ① 地下水55%なので、比較的好い水を供給できています（強み）
- ② 石綿管がまだ21.10%残っており、災害時におけるリスクが高くなっています（弱み）



### 【 小金浄水場施設概要 】

| 施設名       | 内 容                                 | 数量 |
|-----------|-------------------------------------|----|
| 配水池       | 容 量 3,480m³                         | 1池 |
| 着水井・塩素混和池 | 着 水 井 30m³<br>塩素混和池 160m³           | 1池 |
| 急速ろ過機     | 圧力式密閉型<br>処 理 水 量 3,800m³/日×2基      | 2基 |
| 管理棟       | 地下1階、地上2階建て<br>延 べ 床 面 積 921.72m²   | 1棟 |
| 機械電気設備    | 配水ポンプ設備・自家発電設備・<br>電気室・薬品注入室・水質発信器室 | 1式 |

### 【 小金浄水場 】

